

非接触人体測温システム仕様書

主な特徴

自動体温測定、早期警告

指定エリア内にいる人々の体温をカメラシステムによって測定表示指定した体温を超過した場合、自動警告。

高効率

- ・非接触であり、迅速なスクリーニングが可能
- ・広範囲で複数の人を自動で測温できる

高精度

±0.3℃対応であり、より正確な体温を測定できる

記録機能(オプション)

プラットフォームと組み合わせる履歴データを記録し、分析も可能

高い汎用性

- ・空港や駅等人が密集している大規模なシーンに対応
- ・工場や会社、学校の出入口等の小規模なシーンにも対応

サーマルカメラ TPC-BF3221



ブラックボディ (赤外線放射ユニット) DH-TPC-HBB1



ソフトウェア



TPC-BF3221

サーマルカメライメージセンサー	非冷却焦点面検出器
解像度	256×192
スペクトル範囲	8μm~14μm
サーマルレンズ	7mm
雑音等価温度差	<50 mK
センサー	1/2.8" CMOS, 1080P
レンズ	8mm
アラーム	白色警告灯、警告音
温度測定範囲	30℃~45℃,
温度測定精度	±0.3℃(ブラックボディを使用する場合) ±1℃(ブラックボディを使用しない場合)

DH-TPC-HBB1

動作温度	40.0℃ (環境温度 +5.0℃~ 50.0℃)
温度分解能	0.1℃
温度測定精度	±0.2℃ (Single point)
温度安定性	±(0.1~0.2)℃/30min
実効放射率	0.97±0.02
電源	AC100V
周囲温度/湿度	0~40℃/ ≤80%RH

サーマルカメラの映像と通常の映像を出力し、エリア内にいるあらゆる人間の体温を測定して表示します。

指定温度超過の場合はアラームが発生。

PCにインストールする必要あり。言語は英語対応。

- 設定・使用方法
- AIアルゴリズムにより、他の熱源に影響されことなく人間の顔(ひたい)部分をとらえることができる
- 温度測定結果は画面上に直接表示される
- 上位アプリによる (C++, C#, Javaなどの言語や androidを使った) APIを介した温度データの取得にも対応している